

目からウロコ！「溶接ロボット勉強会」

～日本のお家芸であるロボットを活用したものづくりの未来～

「わが社は、少量多品種生産なので、溶接ロボットの導入には向いていない」
「既に溶接ロボットは導入したが、特定の作業しか自動化できず、工場内で埃をかぶっている」
その様なお考え・お悩みはありませんか？

本勉強会では、**日本トップクラスのロボットシステムインテグレータ企業「高丸工業株式会社（兵庫県）代表取締役 高丸 正 氏」**を講師としてお招きし、**多品種少量生産に対応した溶接ロボットの活用方法**や、全国の中小ものづくり企業における**実際の導入事例や投資効果**、各ロボットメーカーの溶接ロボットの**特徴等**、「溶接ロボット活用の最前線」を学びます。

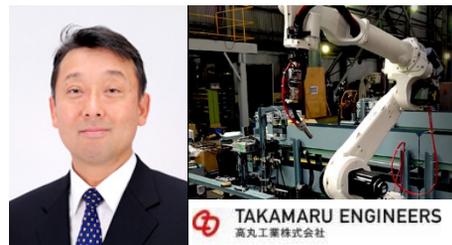
2018年2月28日 水 13:30～15:30

講師：高丸工業株式会社 代表取締役 高丸 正 氏
(兵庫県／ロボットSIer企業)

会場：経済産業省北海道経済産業局 第一会議室
(札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎6階)

定員：40名 (受講料無料、先着順)

対象：○ 溶接ロボットに関心はあるが、「少量多品種生産にどう対応するか？」にお悩みの企業様
○ 既に溶接ロボットは導入しているが、ロボットの稼働率を極限まで高めたいとお考えの企業様



勉強会の内容

1. 少量多品種に最適！『溶接ロボットソリューション最前線』

- －高丸工業では、ロボットSIerとして、ロボットメーカーでは製造していない「ロボットシステムアプリケーション」を開発し、少量多品種生産に対応する、様々な溶接ロボットソリューションを実現しています。
- －本勉強会では、国内トップクラスのロボットシステムインテグレート技術を持つ高丸工業様の取組みを中心に、我が国における「溶接ロボットソリューションの最前線」をご紹介します。

2. 全国中小ものづくり企業における、「溶接ロボットの実際の導入事例・投資効果」のご紹介

- －全国の中小ものづくり企業に対し、これまでに高丸工業が溶接ロボット等の導入を支援した実例をもとに、様々な中小ものづくり現場における「実際の導入事例」や「投資効果」、「各補助金の活用事例」をご紹介します。

3. ロボットメーカー別『溶接ロボットの特徵・活用シーン』の解説

- －溶接ロボットは、製造するロボットメーカー毎に特徴があります。本勉強会では、全メーカーの溶接ロボットを使いこなす高丸工業様より、「各溶接ロボットの特徴や活用シーン」について解説いただけます。

講師紹介



高丸工業株式会社（兵庫県）代表取締役 高丸 正 氏

ロボットメーカーではなく、メーカーから買ったロボットを使い、周辺機器を用意してシステム化し、ソフトウェアを作って、システムとしての機能を発揮させるようにする「ロボットシステムインテグレート企業」。各メーカーのロボットに対応可能な技術・実績を持ち、中小ものづくり企業に最適なロボットを選び、最適なシステムを構築。兵庫県・東京都の2地域で、「ロボットテクニカルセンター」を自社運営。

高丸工業様のご紹介

中小ものづくり企業向け「ロボットシステム導入」日本一の実績

- 中小企業向けに画期的なロボットシステムを提案し続ける高丸工業では、経済産業省「ロボット導入実証事業」において、**ロボットSIerとしては、日本一の採択実績（12件・総て中小企業向け）**を持ち、そのうち2社がベストプラクティスとして選定されている。
- 溶接・切断・バリ取りなど、複数の工程の自動化や、既に導入済みの溶接ロボットのカスタマイズにも対応し**、工場内でホコリをかぶっていた溶接ロボットを、「高稼働の稼ぎ頭」に生まれ変わらせる、高度なロボットシステムインテグレーション技術・ロボットアプリケーション開発技術（鏡板切断の簡易教示システムでは特許も取得）に強み。

高丸工業が取り組む「ロボット人材教育」（「ものづくり日本大賞」受賞）

- 中小企業のロボット導入にはロボット人材教育が不可欠」との高丸社長の持論により、2009年から教育事業を始め、産業用ロボット特別教育修了証発行機関となり、自社のロボットセンターを活用し、これまで**2300名以上に「産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育修了証」**を発行。
- 同社が毎年実施する「高校生ロボットセミナー」など、若年層へのロボット教育啓蒙活動が評価され、**「第6回ものづくり日本大賞」では青少年育成部門特別賞**を受賞。

ロボット導入実証事業 SIerの採択件数 (平成27年～29年度)	
1位：高丸工業(株)	12件
2位：サンテクノス(株)(東証1部)	9件
3位：ミツイ(株)	7件
3位：(株)ロボプラス	7件
5位：グローリー(株)(東証1部)	5件
5位：(株)サトー(東証1部)	5件

12件すべてが中小企業向け

期間	ロボットシステム納入総数	中小企業向けの割合
2014年	23台	21.7%
2015年	22台	27.3%
2016年	21台	61.9%
2017年	38台	73.6%



お申し込み方法

下記のいずれかにてお申し込みください。

■お問い合わせ先：（一社）北海道機械工業会 担当：長尾、臼杵〔TEL：011-222-9591〕

E-mail kogyokai@sweet.ocn.ne.jp

件名に「溶接ロボット勉強会」、メッセージ欄に、氏名・組織名・所属・役職・TEL・FAX・E-mailを記載

FAX 011-251-4387（下記参加申込書に必要事項をご記入ください）

参加申込書 **FAX：011-251-4387**

締切：平成30年2月23日

氏名		組織名	
所属・役職			
TEL		FAX	
Eメール			